



広報

No. 58

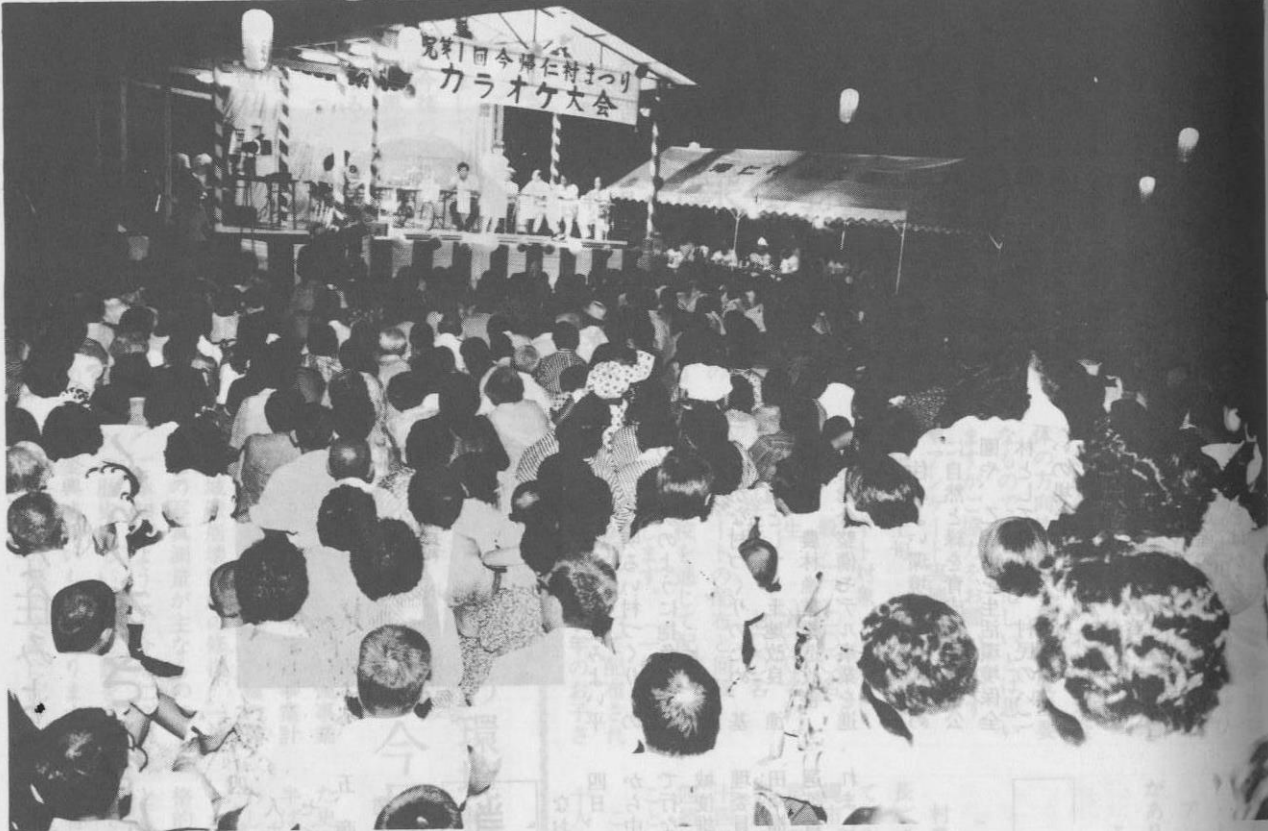


# なぎじん

1980 9 月

村章

(毎月1日発行)



▲賑った第1回今帰仁村まつり

8月30日、31日行なわれた第1回今帰仁村まつりは、2日間で1万余の人出でにぎわった。

(写真=2日目のカラオケ大会)

### 今帰仁村の人口 (昭和55年7月31日現在)

人口 10,167人(-27)

( )内は前月比



5,146人(-7)



5,021人(-20)



世帯数 2,739戸(-6)

十 九 八 七 六 五 四 三 二 一

目次

松田幸福氏が無投票当選  
アンケートにご協力を  
九月十五日は敬老の日  
呉我山公民館完成  
バジチ調査の中間報告  
国保の年度末までの100%納付を  
頑張っています「農友会」  
秋の全国交通安全運動  
人物スポット(村上仁賢さん)  
共同募金にあなただの真心を

編集発行：今帰仁村役場企画室

〒905-04 沖縄県今帰仁村字仲宗根219 電話 098056-2101

印刷：沖縄高速印刷株式会社

南風原町字兼城577 電話0988-89-5513

# 村民の期待をになって 松田幸福氏が無投票当選

## 任期満了に伴う村長選挙



▲松田幸福氏

### 平和で明るい豊かな住みよい 村づくりをさらに推進

任期満了に伴う今帰仁村長選挙の告示が七月二十七日に行なわれましたが、二十八日の締め切りまで松田幸福現村長以外の立候補がなく、松田氏の無投票当選が確定しました。

松田氏は、これまで三期十二年間にわたり、今帰仁村振興開発にとりくんできました。その間、村の将来に向けての基本構想に基き、農業基盤、生活環境教育文化施設、医療、社会福祉の整備を行ない、さらにモデル事業、農林漁業構造改善事業の導入によって今後一層の基盤整備がなされるものと期待されています。

松田村政は、今回で四期目を迎えるわけですが、向こう四年間の就任にあたり「住みよい平和で豊かな明るい村づくり」のために、次のように抱負を話しています。

- 一、豊かな村づくりのため、基盤整備として、土地改良、漁港整備、農林漁業構造改善、農村総合整備モデル事業を進める。
- 二、住みよい環境づくりのために自然と緑を育成し、農村公園や、乙羽山を生活環境保全林として整備し、村民のいこの場をつくる。
- 三、明るい村づくりのために、教育施設や社会教育の充実、体育施設の建設、今帰仁城跡等文化遺産の保護、伝統行事の継承をはかる。

### 当選証書を交付

なお、当選証書交付式は八月四日、午後四時から中央公民館で行なわれ、新城俊雄村選挙管理委員長から松田幸福村長に当選証書が手渡されました。

四、社会福祉の充実のため、老人ホーム、児童館、社会福祉センターの設置をはかる。  
五、商工業、観光産業、地場産業を育成して雇用の拡大をはかる。

### 松田氏のプロフィール

大正五年生まれ、六十四歳。字仲宗根出身で、今帰仁青年学校研究科卒。趣味は庭いじり、お酒はたしなむ程度。好きな言葉が、誠実、実行というだけあって、十二年間の実績は不動のものになっている。きさくな人柄で子供から老人まで信頼度は大きい。千代夫人との間に二男六女のお子さん。



## 望ましい北部圏を創るため アンケートにご協力を 将来の振興計画を作成

足させました。

この協議会の最初の仕事として、北部地域にふさわしい今後の発展の方向と、いろいろな振興策を定める将来計画を作成することになりました。

つきましては、北部地域に住まいの皆さんのご意見、ご要望をおうかがいしそれらを計画に反映させるため、アンケート調査を実施します。アンケートは、一般用としては①将来の産業に期待するもの、②地域の生活環境の将来の姿について、③北部の市町村が協力しあって行

このたびは北部地域の二町九村(名護市、本部町、金武町、国頭村、大宜味村、東村、今帰仁村、恩納村、宜野座村、伊江村、伊是名村、伊平屋村)では、北部地域全体の立場からお互いの市町村が協力しあうための北部広域市町村協議会会長並里安博本部長(町長)を

必要のあるものなど十四項目。中高校生用としては①ゼミ整備してほしい施設、②あなたの卒業後の進路、など十一項目からなっています。

これらの調査は、北部地域全体の方向性を導き出す大変重要なものです。お忙しいとは思いますがご協力をお願いします。

▼アンケート実施時期  
九月上旬

▼アンケート対象  
一般 二、二〇〇名  
高校生 九〇〇名  
中学生 七〇〇名

▼アンケートの配布と回収  
各学校を通じて配布・回収いたします。(一般の方で学校からダブって配布された場合は、高学年のお子さ

### 今帰仁城跡の環境整備事業 いよいよ今月から開始

今帰仁城跡の長期の整備事業が始まりました。今年の事業計画は、旧道及び志慶真曲輪の発掘、城壁崩壊箇所の修復、一部城壁の写真測量が主なものですが、ご承知のように、今帰仁グスクの歴史については伝説を含め大変興味深いものがあります。明文録などの歴史文献に記され

### 村農業委員会が 遊休地買戻しの交渉

人へのみ回答して学校に返して下さい)アンケートについて疑問な点がありましたら北部広域市町村

村農業委員会(仲尾次政助会長)では、村内に遊休地となっている不在者地主(那覇市、沖縄市、浦添市、その他)との買戻し又は賃貸借についての検討を進めてきましたが、去る七月十四日に検討会を開催した結果、四組に分担し校別に交渉することに決定しました。

これをつけ、全農業委員(二十一人)が七月十七日から十八日にわたって、中南部の不在者地主との買戻し、又は賃貸借契約締結交渉を行ないました。

今回交渉を行なったのは、二〇件、約十ヘクタールとなっています。

その結果、現時点でも売却してよい、貸地させてもよい、などの回答も多く、今後の農用地拡大に明るい見通しを示しています。

は「何であるのか」といった研究論議が活発化するものと関係者では期待を寄せています。さらに、科学的な発掘とその研究成果により、これまで不明の歴史事実が正しく解明され、前後の歴史関係が明確化していくことでしょう。

また、現況記録を正確に残すための写真測量を奈良国立文化財研究所の協力を得て実施します。なお、城壁は現在残っている部分の崩壊箇所を補修する目的で工事が行なわれます。

9月15日は

# 敬老の日

## みんなで高齢者社会をまかせんか 考えてみませんか

八二九人が

### 七五歳以上のお年寄

(村内)

敬老の日、いよいよ湯のまちに妻といつて、ある老人クラブの会員の方の句です。

敬老の日に、妻と二人で温泉旅行をしたという幸せな情景ですが、「妻といつて」という言葉の中には、長い人生航路を共に進んできた老妻に対するいとわしみの気持ちと同時に、「二人はつち」といふ寂しさも感じられます。

九月十五日の敬老の日が、国民の祝日と定められたのは昭和四十一年のことですが、いまではもう秋の行事のひとつとして

俳句の季節になるほど親しまれています。

この日は、多年にわたって社会に尽くして来た老人を敬愛し、長寿を祝い、また国民すべてが自分の老後に関心を持つ日でも

### 九月十五日午後二時 役場ホールで敬老会

ところで、村内の六十五歳以上のお年寄はすでに全人口の十五%近くを占め、七十五歳以上の人口も八二九名と、まさに長寿村の感を強くしています。村では、これら七十五歳以上

あります。最近では老人のゲートボール熱が全国に広まるなどスポーツも盛んになり、趣味や勉強に打ちこむ老人の姿も目立ちます。また「手づくりブーム」や「ふるさとブーム」で、老人のチエがヤングたちから評価されはじめられているのも最近の傾向です。もちろん各種の福祉政策も進められていきます。



ちなみに、今年白寿、米寿を迎えるのは上表の方々です。

今年白寿を迎えた方

1	与那嶺	ナベ	与那嶺694-1
2	玉元	カナ	崎山108
3	城間	孫八	平敷235
4	上間	カナ	平敷1135

今年米寿を迎えた方

1	諸喜田	ウシ	字兼次254
2	玉城	ナヘ	字平敷1049
3	玉城	カマ	字今泊2000
4	与那嶺	カナ	字与那嶺95
5	新大平	川儀	字仲尾次250
6	諸喜田	カマ	字平敷150
7	諸喜田	カマ	字謝名1183
8	諸喜田	カマ	字玉城925-44
9	諸喜田	カマ	字玉城316
10	諸喜田	カマ	字玉城600-3
11	諸喜田	カマ	字天底195
12	諸喜田	カマ	字天底468
13	諸喜田	カマ	字天底468
14	諸喜田	カマ	字天底160
15	諸喜田	カマ	与那嶺500
16	諸喜田	カマ	字与那嶺550
17	諸喜田	カマ	字勢理客65
18	諸喜田	カマ	字渡喜仁259
19	諸喜田	カマ	字渡喜仁268
20	諸喜田	カマ	字上運天1200
21	諸喜田	カマ	字上運天158
22	諸喜田	カマ	字運天959
23	諸喜田	カマ	字古宇利108
24	諸喜田	カマ	字仲宗根328
25	諸喜田	カマ	字湧川1728
26	諸喜田	カマ	字古宇利243

のお年寄を対象に、敬老の日の九月十五日、午後二時から役場ホールにおいて「敬老会」を催します。当日は記念品や、盛りだくさんの余興も準備してありますので、お隣りおさそいあわせの上ご来場下さい。

なお、村内で今年白寿を迎える方、村内で今年白寿を迎える方が四人、米寿を迎える方が二六人おられます。村としてもこれらの方々に対し、記念品を贈呈し、ともに長寿をお祝いすることになっています。

四〇年後には二、六倍に増える高齢者  
警察庁が発表した「五十四年度中の自殺者」の中で、もっとも多いのは六十五歳以上の高齢者で、自殺者全体の二三、二%を占めているというの考えさせられる数字です。敬老の日には、きまってる老人の自殺者の話題が新聞にのりますが、実は全国で毎日平均四十人近くもの老人の自殺者があるのです。「高齢者問題の現状」(総理府)によると、六十五歳以上の老人は、いま全国で一千万人以上、それが西暦二〇二〇年には二千六百万人と推計されています。敬老の日にあたり、あらためて「高齢化社会」について真剣に考えてみたいものです。

## 公山我山 農産物出荷場や いこいの場として利用 字民で祝った落成式

### 農産物出荷場や いこいの場として利用 字民で祝った落成式

今年五月から工事を進めてきた字我山(仲松弥貞区長)の公民館がこのほど完成し、八月九日午後二時から盛大に落成式が行なわれました。

新公民館は、旧公民館のななめ向いであり、これまで南西食品株式会社事務所として使用していた建物を買いとり改造したものだ。総工費一、四九六万六、五四〇円(備品費含)をか

の百万円を除いて、字民、字出身者からの寄付がほとんどですが、字では昨年の十一月七日に建設委員会(嘉陽宗一会長)を発足し準備を進めており、文字どおり字の総力の結集。

ご存知のとおり、公民館は生涯教育の場としてその果たす役割は大きいものがあります。今後、施設を最大限に活用し、その機能を高めることによって、人材の育成、字の発展に結びつくものと思われま



けた建面積六〇坪のコンクリート造二階建て、建瓦ぶきで、創和設計、仲村組による施工です。一階は農用機械や資材置場、農業生産物の出荷場として使用、二階は舞台を備えた二百人収容のホールとしてあらゆる字行事に使用されます。なお、建設費は村補助



▲字民総出で祝った落成式

8月12日午前10時

# 畜産共進会

村家畜セリ市場にて

# 年度末までの 100%納付を

54年度の国保

歳入 3億1,599万円

歳出 3億336万円

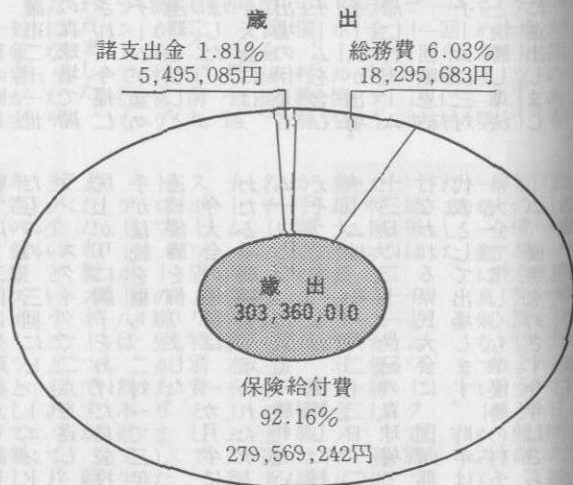
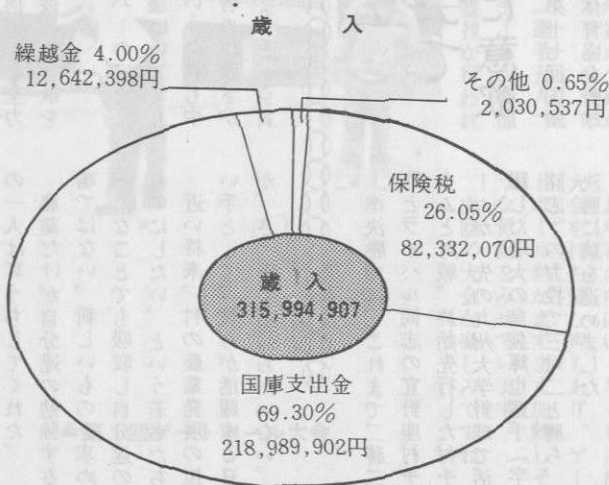
昭和54年度の国保の決算状況をみますと、歳入は315,994,907円、歳出は303,360,010円で、繰越額は12,634,897円となっています。

ところで53年度繰越額12,642,398円と国庫支出金の54年度確定額2,216,480円を合計しますと、14,858,806円になります。ところが54年度繰越額12,634,897円と国庫支出金55年度確定額2,548,773円を合計すると15,183,670円になり、単年度差引きしますと、黒字は、わずかに324,864円です。これからみましても、保険税の納付率いかんによっては赤字になりかねない状態がわかると思います。

国保の順調な運営のため、納期内納付、そして年度末までには100%納付できるように被保険者の皆さんのご協力をお願いいたします。

昭和54年度国保会計決算

収 入				支 出			
科 目	予算現額	決算額	比率	科 目	予算現額	決算額	比率
保 險 税	81,615,000	82,332,070	26.05	総 務 費	18,592,000	18,295,683	6.03
一 部 負 担 金	1,000	0		療 養 の 給 付	247,512,947	247,332,495	81.53
事 務 費 負 担 金	9,219,000	9,275,494	2.93	保 療 養 費	3,443,000	3,222,604	1.06
国 療 養 給 付 費 負 担 金	141,567,000	141,566,408	44.80	險 手 数 料	1,122,000	1,080,090	0.36
庫 普 通 調 整 交 付 金	43,208,000	46,445,000	14.70	給 高 額 療 養 費	21,924,053	21,924,053	7.23
支 特 別 調 整 交 付 金	9,845,000	9,845,000	3.12	付 助 産 諸 費	5,540,000	5,460,000	1.80
出 助 産 費 補 助 金	1,826,000	1,826,000	0.58	費 葬 祭 諸 費	550,000	550,000	0.18
金 臨 時 財 政 調 整 交 付 金	9,732,000	10,032,000	3.17	計	280,092,000	279,569,242	92.16
計	215,397,000	218,989,902	69.30	公 債 費	263,000	236,575	0.08
県 支 出 金	186,000	186,000	0.06	諸 支 出 金	5,258,510	5,258,510	1.73
繰 入 金	2,000	0		予 備 費	7,413,490	0	
繰 越 金	12,642,000	11,642,398	4.00				
諸 収 入	1,776,000	1,844,537	0.58				
合 計	311,619,000	315,994,907	100	合 計	311,619,000	303,360,010	100



# 一五〇〇年代から実施

## パジチ調査の中間報告 今後の調査に皆さんの協力を



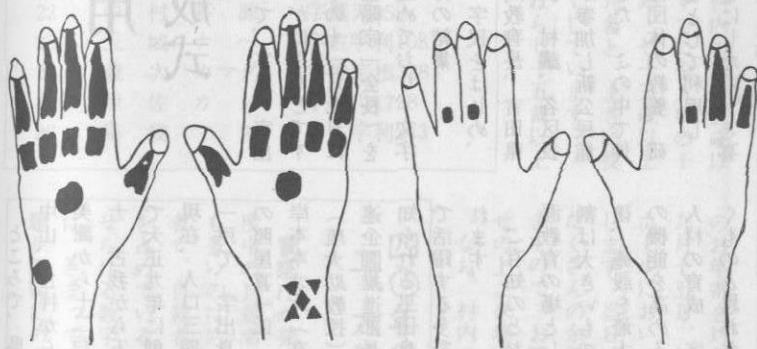
▲今泊3084の上間タマさん(101歳)

村文化財保存調査委員会では去る六月より八十歳以上の高齢者婦人を対象にしたパジチ（手甲部に施された入墨）の全面調査をすすめています。今回はこれまで調べていたことからの特徴やその社会的背景等を報告します。なお、これまでの調査は、今泊、兼次、諸志、与那嶺、仲尾次、崎山の各字が一次終了しています。

まず、沖縄のパジチに関する文献資料の中で最も古いと思われる記述は、中国（明国）の冊

封使、陳侃が記した「使琉球録」中に「婦人、真以墨點手、為花草、鳥獸之形……」（婦人は、真に墨を以て手に點し、花草鳥獸の形を為る）と記されています。これからすると、少くとも千五百年代にはパジチの習俗があったことがうかがえます。それ以来、四百年余にわたって営々とその入墨の習慣が続いてきたこととなります。

明治の三十年代になると、法律で禁止し、やがては警察の力で厳しく取締まるに至り、公然



完全形のパジチ

不完全形のパジチ

と行なわれたパジチが、やがては隠れて行なわれるようになりまし。そして、時代に伴い完全に消滅していきま。現在、元気に頑張っている方

々の話では、パジチを刺突する人のことを「パジチャー、又はパジチジャー」と言い「イナカ（中頭地方を示す）から、わざわざ来て突針をしていた」「パジチを突いた謝礼として金銭や未製品のタバコなどで返礼した」ということです。

そもそも、パジチを何故しなければならなかったか、或いは自らすすんで施したかについては大変興味があります。前者の

主な理由は「嫁入先の姑やその家族につかえる忍耐力を培う」意味からのようです。つまり、手甲部に施された針突の痛さを休めることで、嫁先での「シトウビレー（家族和）」がうまくいくとの理由からです。この積極型の施術は完全形の持ち主に対象が限られるようです。また後者の主な理由としては、幼時にみたパジチ行為から、半ば好奇の気持ちから遊び半分で行なったそうです。なかには友達同士で交互にやったり、自分で突いた方もいます。

これまでの調査から、パジチの完全形は左右の手甲部と手指背部に諸々の模様が施され、みた眼には大変美しいものです。遊び半分の「アシビパジチ」は中指と薬指の指背部に入墨され、形状は一定ではありません（なお、パジチは結婚前に行なわれているのがこれまでの調査で解りました）

なお、村文化財保存調査委員会では、この調査を引き続き行ないます。

村民の皆さんの調査への協力或いはパジチについてのご連絡をお願いします。連絡：村教育委員会（TEL二六四七、二六四五）まで。

# 頑張っています

## 早朝ソフトボールで体力づくり 青年農業者が集う農友会

本村の産業の主軸をなす農業。近年の農業の見直しの中で、未だの農業に夢を掛け頑張っている若者が村内にも数多くいる。今回は、農業に情熱を燃やすそんな若者のグループ「農友会」に焦点をあててみた。

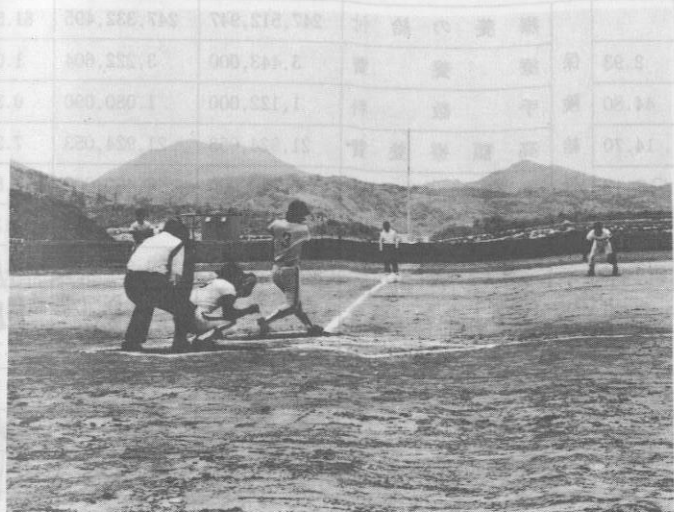
崎山・仲尾次の農業青年十二名で構成している農友会は、昭和五十年に結成された。結成当初は、単に自分たちの農業技術の向上だけでなく、一緒に活動する仲間づくりが先だったという。

現在、第四代会長の山城博昭

さん(字崎山、三三歳)副会長の喜屋武勉さん(字崎山、三一歳)を中心に、毎月七日、仲尾次公民館において定例会を催している。定例会は主に年次計画に沿った勉強会がほとんど。これまで、普及所職員を招いての学習指導会、産業視察、村内農家まわりなどを実施してきた。

畜産一本やりの青年、畜産+サトウキビの青年、野菜(スイカ、キュウリ、キャベツ、トマト)中心の青年、野菜+サトウキビの青年など、メンバーの営農はまちまちだが、特に注目されるのは推肥づくりに重点をおいていること、これまで、共同で推肥づくりを行なっており、二人のメンバーは推肥づくりの目的で畜牛を始めたという。会長の山城さんは「土壌づくりが当面の課題。そのためにも、村の推肥工場を早めにつくってほしい」と話している。

メンバーにとっては互いに良きライバル。交流を図りながら技術の向上をめざす。そんな気持ちから、新しい作目の導入をと、農協花き専門指導員を相手に研究を重ねている人もいる。この農友会が、専門職のくわをバットにかえソフトボールに夢中になった。目的はチームワークと体力づくりだ。会員十二



▶21世森球場で行なわれた国頭郡野球大会

### 三連覇を飾った村野球チーム 国頭郡体協野球大会で 十一月の県民大会に意欲

名が六時からの早朝練習を一月以上も続け、一時は村内のほとつたな話題をまきおこしたほど。練習の成果をためず最初の相手は渡喜仁農業青年チーム。ところが、七対八と惜しくも緒戦を飾ることができなかった。しかし、早朝練習で培われたチーム

ワークと根性は、何事にも全力を出したいという彼らの意欲を物語っている。ところで、メンバーのほとんどは既婚者だが、歳はいつても今だに独身——という会員も中には、「農業後継者の花嫁さがしも活動の一つだよ」と、会員

の一人は耳うちしてくれた。農業だけが自分達の勉強する場ではない、新しいものを求めものにしたい、という若者たち。近い将来、村の農業発展の担い手として、彼らが活躍する日が、きつとくるにちがいない。

準決勝では、これまで二勝二敗とライバル同志の宜野座村チームと対戦。終始先行した村チームが、先の九州大学野球で活躍した琉大の島袋輝也選手(字諸志)の力投で三対二と勝利、決勝に駒を進めた。

第十七回国頭郡体育協会野球大会が、八月九日、十日の両日名護市二十世紀の森球場で開催され、今帰仁村チームが堂々三連覇をなしました。今大会には、初出場の伊是名村チームを含む十チームが出場。今帰仁村チームは、一回戦恩納村チームに三対二と快勝し準決勝に進出しました。

対話のあるスポーツ——をめざす「第一回今帰仁村ゲートボール大会」(村ゲートボール協会主催、村教育委員会後援)が、八月十四日(木)午前九時から村営グラウンドで行なわれました。

近年、とみに盛んになったゲートボールですが、対象者が主にお年寄りのこともあって、応援にも多数のお年寄りがつめかける盛況ぶり。

大会は各字単位(選手五人)で編成された十九チームが参加し、二面コートで競技が行われました。

対話のあるスポーツ——をめざす「第一回今帰仁村ゲートボール大会」(村ゲートボール協会主催、村教育委員会後援)が、八月十四日(木)午前九時から村営グラウンドで行なわれました。

結果は、チームワークで勝った仲尾次チームが優勝し、湧川善雄大会長より賞状と金メダルが手渡されました。準優勝は謝名チーム。なお、三位の上運天チーム、四位の諸志チームに寿スポーツ店より特別賞として、トロフィーの贈呈がありました。

ゲートボールは、熊本県で生まれた和製スポーツですが、動きが早いということもあってお年寄りの健康スポーツとして親しまれています。

お年寄の中には、早くも次期大会を待ち望む声もあり、ゲートボール熱がますます加熱しそうな気配をみせています。

次回の大会が楽しみです。

### 全国交通安全運動

## 夏の疲れに「用心」 過労運転を防ごう

夏の疲れの出る秋口は、ドライバーにとっても、要注意です。

ことしは、交通事故による死者が増加。六月末現在で、四千五十九人と、昨年同期に比べ百三十三人(三・四%)も増えています。

例年、過労による交通死亡事故は、スピードの出し過ぎ、わき見運転、酒酔い運転に次いで第四位を占めています。

秋はまた行楽のシーズン。家族そろってドライブをする機会も多く、とくに大黒柱のご主人は夏の疲れをおして、行楽のコンダクター兼ドライバーとして大活躍しなければなりません。

過労運転による事故を起こさないよう、くれぐれも「用心」。

ドライバーにとって

### 過労は病気も同じ

病気で高熱の人が自動車を運転したら——考えただけで、ゾッとします。

過労は、熱やセキを出ませんが、ドライバーにとっては、病気そのものと考えていいでしょう。

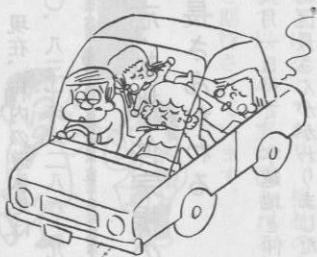
熱があると、思考力や判断力が急速に失われていきますが、過労も同じで、思考力、判断力

がにぶり、とつさのことに対応できなくなります。

つまり、過労運転は、恐ろしい交通事故と背中合わせなのです。

ところで、疲労には大きく分けて肉体的疲労と精神的疲労があります。

肉体的疲労は、身体を激しく動かしたり、スポーツをした時な



どの疲労で、体を休めることとれます。

精神的な疲労は、心のわだかまり、心配ごとなどが原因で、体を休めるだけではなかなか疲れはとれません。

このような二種類の疲労が複雑に重なり合って、過労となるのです。

昭和五十四年中に起きた過労運転による交通事故は四千三百二十三件で、その直接原因のほとんどが居眠り。つまり、過労からついウトウトして、重大な事故をひき起こすというわけです。



▲第1回ゲートボール大会



# 県居合道大会で優勝 兼次教会の 村上仁賢さん



▲村上仁賢さん

字兼次九四四の村上仁賢さん（兼次教会牧師）が「第二回沖縄県居合道大会」の個人四段の部において、見事に優勝を飾りました。

これは、八月十日、那覇工業高校で行われた、財団法人沖縄県剣道連盟（大里喜誠会長）

県大会優勝という快挙に関係者一同大喜びですが、ご本人の村上さんは「まさか優勝できるとは思わなかった。村内や街頭の愛好家にとって、やればできるんだというはげみになれば幸いです」と、喜びを話していました。

主催による大会のこと。居合道は、修業の深さ、礼儀技前など、気・剣・体の一致を極める最もメンタルな競技で、村内でも修業者が年々増えつつあります。

県大会優勝という快挙に関係者一同大喜びですが、ご本人の村上さんは「まさか優勝できるとは思わなかった。村内や街頭の愛好家にとって、やればできるんだというはげみになれば幸いです」と、喜びを話していました。

## 村政 Q & A

**遊休地問題について**

◎ 海洋博時に本土企業等に買い占められ、利用されないまま放棄された遊休地が村内に数多くあると聞いています。

それらの遊休地は、村の農業振興に大きな障害になっていると思われませんが、それに対し、村ではどういった対策を講じているか、又今後どのような計画であるのか、お伺いします。

△ 青年農業従事者

◎ 現在、村内の遊休地は、八六〇、八三二坪（二八六・九ヘクタール）と なっています。

これまでに農業委員会のあつせんにより、本島内企業、県外企業、及び不在者地主より買戻した面積は、三三三件、一九六、六六三平方メートル（五九、四五〇坪）で、二億一、四〇〇万円の農地取得資金が利用されています。又、農業委員会のあつせんによらないで、直接本土企業と交渉して買戻した農家もありません。現在交渉中の土地もあり近日中に成立する見込みです。

その他、本土の大手企業より県農業開発公社へ売渡しあつせん申し出書を提出し、公社と企業の間で価格調整を進めていきましたが、その土地が八〇%以上が山林（開墾できない土地）であるため、公社としては買入れが困難です。

できないとの事例も出ています。毎年度、農業委員会の事業計画の中で、本島内企業、中南部不在者地主との買戻し交渉を一泊二日の予定で実施しており、その成果があがりつつあります。又、本土企業に対しては、文書でもって交渉を進めています。

△ 村農業委員会

※この質問は、七月二十八日、午後八時より農協二階ホールで開かれた、「農協青年部と農業委員会の懇談会」で出されたものです。

村政Q&Aでは、村政や日常生活の疑問点について、皆さんからの質問をお待ちします。質問に対しては、役場の担当課を通じ、紙面でお答えします。

### 年金証書の提出をお早めに

年金証書の提出を忘れていませんか？

八月十一日から老令、障害、母子の福祉年金の支払がまだ年金をもらっていない方はお早め提出をお願いします。

年金はもらったけど証書を役場にだすのを忘れていませんか？

八月十一日提出していない方は早目に役場の国民年金係まで提出して下さい。

証書を提出されない方は十一月の支払はもちろん今後年金が受けられなくなる場合もありますので必ず提出するようにして下さい。



八月一日付で、宇越地と仲宗根の区長さんがかわりました。

宇越地では上間正秀さんから宮里政富さんがかわりました。

また、長い期間未定となっていた宇緒志区長に、七月十三日付で与那嶺基吉さん（宇緒志一〇七、TEL一四〇六三）が就任しました。

また、長い期間未定となっていた宇緒志区長に、七月十三日付で与那嶺基吉さん（宇緒志一〇七、TEL一四〇六三）が就任しました。

また、長い期間未定となっていた宇緒志区長に、七月十三日付で与那嶺基吉さん（宇緒志一〇七、TEL一四〇六三）が就任しました。

## 村の福祉に役立ちます 共同募金に あなたの真心を 10月1日より開始

赤い羽根共同募金にあなたの真心を！

村社会福祉協議会（松田幸福会長）では、今年も十月一日より赤い羽根共同募金運動を展開します。

共同募金は、お互いの助け合い精神によって、めぐまれない人たちの生活の向上をはかるなどの福祉活動に必要な資金を集ようというものです。皆さんからの募金の三五%が県全体の福祉のために、六五%が村の福祉の発展のために使われます。

昨年度の村内の募金実績は一二六万二〇〇円で、そのうち四二万八、〇〇〇円が県共同募金会へ納められ、残りの八三万二、

二〇〇円が村に配分されています。（用途については表参照）

今年度は、昨年度実績の四〇%増の一七六万四、〇〇〇円を募金目標にし、皆さんの援助をお願いすることにしていきます。

なお、村社会福祉協議会も社会福祉法人として近く認可されることになっており、福祉のこれまで以上の充実が図られるものと期待されています。

### 10月1日は国勢調査 黒鉛筆ではっきりと

もうすぐ十月一日——国勢調査の行われる日です。

国勢調査は、日本に住んでいるすべての人を対象に、五年ごとに実施されているもので、今回は十三回目になります。

△ 調査項目

男女の別、出産の年月、世帯構成、就業状態などのほか、現住居への入居時期、通勤、通学先と利用する交通手段——など全部で二十二項目です。

△ 調査員

調査員は、これまでも調査員として経験を積んだ方が大部分ですので、わからない点は気軽にご相談ください。

調査員は、九月二十四日から三十日までの間に、みなさんのご家庭を訪問し、調査票をお配りします。

ご記入いただいた調査票は、十月一日～五日の間に調査員がお伺いしますから、その時お渡しください。

なお、調査員がお伺いする時期に留守だったり、調査票を直

接調査員に提出するのが困るという方は、早めに国勢調査担当係までご連絡下さい。

△ 調査票

ご記入いただいた調査票は、国（総理府統計局）に集められそのまま光学式マーク読取装置という機械にかけて集計されます。

この機械は、文字がわくから読み出していたり、調査票が折れたり、曲がったり、汚れていたりすると、正確に読み取ることができな場合がありますので、十分ご注意ください。

筆記用具は必ず「黒鉛筆」をお使いくださいようお願いいたします。万年筆やボールペンは、たとえ黒でも絶対に使用にならないように。黒鉛筆以外は、「読取装置」が作動しません。

なお、国勢調査に関するお問い合わせは、村役場企画室統計係（電話二一〇一）までご連絡下さい。

### 共同募金配分金による昭和55年度の事業科目

事業科目	金額	説明
老人福祉費	70,000	一人暮らし老人、ひとり暮らし老人見舞金支給、老人福祉大会参加
児童福祉費	70,000	子供遊場設置
障害児者福祉費	90,000	重度身障者見舞金の支給、身障会、研修会、大会参加
母子福祉費	150,000	母子家庭新入学児童生徒奨励金、母子会、研修会、大会参加派遣
法外援助費	70,000	火災、台風など被災者援護等
施設団体育成費	70,000	単位老人クラブ助成
連絡調整費	12,200	関係機関団体との連絡会諸費
共同募金推進費	20,000	共同募金説明会
民生委員活動費	200,000	民生委員研修会、大会参加派遣、定例会主催費
調査広報費	80,000	社協会報
計	832,200	

### 昭和55年度募金実績

戸別募金	職域募金	
	金額	金額
今兼諸与仲崎平越謝仲玉與湧天勢上運古	112,000 (31,200)	20,000 9,500
宗	39,200	5,500
我	44,800	6,000
理喜運	30,400	16,500
宇	34,400	39,000
計	33,600	9,500
	33,600	16,000
	52,800	79,500
	123,200	9,000
	42,000	7,500
	29,200	10,500
	99,200	7,000
	59,200	7,600
	18,800	9,500
	36,800	28,500
	37,600	
	38,400	
計	865,200	281,000
		114,000
		1,260,200

なきじん版

9月1日～10月2日

# 村民カレンダー



9/1 月	○空手教室 (20:00、中央公民館) ○書游会 (19:00、中央公民館)	17 水	○中央青年教室 (19:30、中央公民館) ○中央高齢者教室 (14:00、中央公民館) ○心配ごと相談 (13:30、中央公民館) ○空手教室 (20:00、中央公民館)
2 火	○今帰仁城跡発掘調査ばっさい ○ダンス同好会 (20:00、中央公民館)	18 木	○体育指導員研究協議会(名護青年の家、19日まで) ○村婦人会30周年記念式典(役場ホール、19日まで) ○中央婦人学級 (14:00、中央公民館)
3 水	○衆院沖特委城跡視察 (14:30) ○心配ごと相談 (13:30、中央公民館) ○空手教室 (20:00、中央公民館)	19 金	○乳幼児学級 (14:00、中央公民館) ○空手教室 (14:00、中央公民館)
4 木	○九州ブロック社会教育委員研究大会 (5日まで、那覇市)	20 土	○健康相談 (8:30～12:00、保健婦室)
5 金	○区長会 (14:00、役場ホール) ○空手教室 (20:00、中央公民館)	21 日	
6 土	○健康相談 (18:30～12:00、中央公民館)	22 月	○区長会 (14:00、役場ホール) ○書游会 (19:00、中央公民館) ○空手教室 (20:00、中央公民館)
7 日	○村陸上競技大会 (8:30、村営グラウンド)	23 火	○秋分の日
8 月	○書游会 (19:00、中央公民館) ○空手教室 (20:00、中央公民館)	24 水	○心配ごと相談 (13:30、中央公民館) ○体育指導委員会 (17:30、中央公民館) ○空手教室 (20:00、中央公民館)
9 火	○ダンス同好会 (20:00、中央公民館)	25 木	
10 水	○人権相談 (10:00、中央公民館) ○心配ごと相談 (13:30、中央公民館) ○空手教室 (20:00、中央公民館)	26 金	○乳幼児実態調査 (13:00、湧川公民館) ○空手教室 (20:00、中央公民館) ○子豚セリ市 (12:00、家畜セリ市場)
11 木	○妊婦相談 (13:00、役場ホール)	27 土	○健康相談 (8:30～12:00、保健婦室)
12 金	○畜産共進会 (10:00、家畜セリ市場) ○村陸上クラブ月例記録会(17:30、村営グラウンド) ○空手教室 (20:00、中央公民館)	28 日	○乳児一般健診(10:00～15:00、役場ホール)
13 土	○健康相談 (8:30～12:00、保健婦室)	29 月	○書游会 (19:00、中央公民館) ○空手教室 (20:00、中央公民館)
14 日		30 火	○ダンス同好会 (20:00、中央公民館)
15 月	○敬老の日 ○敬老会 (14:00、役場ホール)	10/1 水	○心配ごと相談 (13:30、中央公民館) ○空手教室 (20:00、中央公民館)
16 火	○ダンス同好会 (20:00、中央公民館) ○肉用牛セリ市 (12:00、家畜セリ市場)	2 木	

## 編集後記



■先月三十日、三十一日に行なわれた「第一回今帰仁村まつり」も、村民の皆さんのご協力により盛況のうちに幕をとじることができました。村まつりに続き七日には村営陸上競技大会、十二日には畜産共進会、十五日には敬老会と、村行事が目白おし。今後とも皆さんの積極的な意見とご協力を。

■暑さと断水のダブルパンチに沖繩列島如何ともしがたい状態が続いています。幸いにして、我が村では今のところ断水はありません。しかし、節水も私たちの心がけ次第。お互いに気をつけましょう。

■今月号の「村民コーナー」私の一言「僕の学校、私の学校」は、お休みします。来月号では兼次小学校を紹介したいと思います。また、村まつりについても写真特集をします。お楽しみに。

■皆さんからの要望を行政に反映させるのが広報誌の努めです。何でも結構です。ご意見をお聞かせ下さい。あて先「村役場企画室広報係(二二〇一)まで。